

山行報告書

神戸勤労者山岳会

1. 参加者 L 犬飼、西、坂本

2. 山城／ルート 鈴鹿山脈（御在所岳、雨乞岳、鎌ヶ岳）

3. 交通手段 自家用車

4. 行動記録

<入山日 2015年 10月 31日 下山日 2015年 11月 1日>

10/31(土)

神戸 6:30→登山口付近駐車場 10:00→中道登山口 10:45→御在所岳 13:30→国見峠
→国見岳→国見峠 14:15→御池鉦山旧跡 16:40(テント泊)

11/1(日)

御池鉦山旧跡 6:00→杉峠 6:40→雨乞岳→清水峠頭→雨乞岳 8:30→東雨乞岳→七人山
→武平峠 11:35→鎌ヶ岳 12:40→駐車場 15:00→湯の山温泉→神戸市内 20:00

5. 山行中の問題点・事故に繋がる要因

a) 予定のルート・日程で行動出来たか？

予定ルートはずれた場合、あるいは日程が異なった場合はその理由
予定通り

b) 事故に繋がりそうな要因（ヒヤリハット）が発生したか？

発生した場合、具体的に記す
なし

c) パーティーで、山行中の事故に繋がる要因につき、山行後検討したか？

なし

6. その他、ルートに関する情報・気がついた事など記す

- 全体的に登山道は整備されており標識が丁寧に設置してある。
- 御在所中道ルートで熊目撃情報ありという張り紙があった。
- 国見峠から上水晶谷への登山道や杉峠へ向かう愛知川源流沿いの登山道は登山者が少なく山の中の雰囲気もよかった。
- 鉦山跡地でテント泊をしたが、川が近くにあり水場には問題がなかった。また私たち以外は誰もおらず静かな夜だった。
- 山頂からの展望が良く鈴鹿山脈やさらに遠方の山並みの景色を楽しめた。



御在所岳



国見岳近くの石門



鉾山跡地でテント泊

この地域には数ヶ所鉾山があり明治末期の全盛期には
約 300 人が働いていた 小学校や神社の跡も残るとのこと



七人山にて